

可搬式小型動力ポンプ積載用自動車の取得

1 可搬式小型動力ポンプ積載用自動車について

今回取得する車両は、「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」や「消防団の装備の基準」等を踏まえ、多くの資機材を積載することが可能な普通車のトラックタイプの車両です。

本車両は、通常時の火災や様々な災害に対応するほか、大規模災害時には人命救助活動や遠距離中継送水活動などに活用できますので、例えば大地震発生時には、各消防団の管轄区域のみならず、被害の大きい他の行政区や近隣自治体への応援が可能です。

《参考図》可搬式小型動力ポンプ積載用自動車（普通自動車：トラックタイプ）



2 主な仕様

種 類	消防車
全 長	4,900 mm以下
全 幅	1,800 mm以下
全 高	2,300 mm以下
車両総重量	3,500 kg以下
燃 料	ガソリンもしくは軽油
排出ガス基準	最新の排出ガス規制適合車
駆動方式	二輪駆動
変速機	自動変速（オートマチック）
定 員	5名以上
主要装備	エアコン、パワーステアリング、CD付きラジオ、路肩灯、後退警報ブザー（スイッチ付）、フォグランプ、高出力オルタネーター、大容量バッテリー、ドライブレコーダー、バックモニターカメラ

3 今後の整備方針

可搬式小型動力ポンプ積載用自動車は、消防団一班につき一台の整備を原則として、現在 393 台配置しており、老朽化している車両から順次、更新していきます。

【今年度更新予定車両】（合計 22 台）

- ・普通自動車（トラックタイプ） 15 台
- ・普通自動車（ワンボックスタイプ） 2 台
- ・軽自動車（デッキタイプ） 5 台